

令和8年2月24日

社会福祉法人 桂和会
障害者支援施設くりのみハイム

ICT 機器導入（札幌市補助金事業活用）について

このたびくりのみハイムでは、より良い支援と業務効率化および職員の負担軽減、情報共有の迅速化を目的として、札幌市の補助事業（障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援）を活用し、2026年2月に ICT 機器（PC）を導入しました。導入の目的と今後の進め方について、下記のとおりお知らせいたします。

記

- 1 導入の背景** 紙ベースの記録・日誌等が多く、転記、印刷、ファイリング等の作業に時間を要していました。また、紙媒体では職員間の情報共有が難しく、迅速な連携や意思決定に課題がありました。加えて、物価高騰により紙代・印刷代等のコストも増加傾向にあります。
- 2 導入内容**
 - ・導入機器 PC 端末 3 台
 - ・導入時期 2026 年 2 月
 - ・主な用途 記録・計画書等の入力、職員間の事務連絡・申送りの共有会議等での資料確認など
- 3 取組状況** PC で処理可能な業務は既存ソフト等を活用しながらデータ保存・管理を開始しました。介護ソフトの使用・活用方法に関する勉強会を実施し、職員間の情報共有のデジタル化も一部開始しています。端末不足による共有使用が緩和され、記録・入力に関する制約の改善にもつながっています。
- 4 導入効果** 導入から日が浅いため、現時点では導入効果の検証段階です。検証結果が整い次第、本ページへの追記に加え、広報誌等でもお知らせする予定です。

今後も ICT の活用により、業務の効率化と支援の質の向上に取り組んでまいります。